



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月6日
名

上場会社名 中部日本放送株式会社 上場取引所
 コード番号 9402 URL http://hicbc.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 正樹
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 南 直人 (TEL) 052-259-1322
 四半期報告書提出予定日 2020年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,889	△1.8	1,150	△36.8	1,528	△30.0	1,079	△21.7
2019年3月期第3四半期	25,351	△0.6	1,819	△19.4	2,184	△16.3	1,378	△15.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 897百万円(-%) 2019年3月期第3四半期 △130百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	40.90	—
2019年3月期第3四半期	52.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	69,657	55,809	78.9
2019年3月期	71,265	55,449	76.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 54,966百万円 2019年3月期 54,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.00	—	15.00	20.00
2020年3月期	—	5.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,240	△2.4	1,400	△42.1	1,820	△35.7	1,240	△26.8	46.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	26,400,000株	2019年3月期	26,400,000株
2020年3月期3Q	1,435株	2019年3月期	1,435株
2020年3月期3Q	26,398,565株	2019年3月期3Q	26,398,701株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9
3. 参考資料	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)
当第3四半期 連結累計期間	24,889	1,150	1,528	1,079
前第3四半期 連結累計期間	25,351	1,819	2,184	1,378
増減率(%)	△1.8	△36.8	△30.0	△21.7

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加や雇用情勢の改善が見られる一方で、輸出や生産では弱さが続いております。先行きにつきましても、通商問題への懸念や海外経済の不確実性による影響もあって、不透明な状況となっております。また、当社グループの業績に影響を与えるテレビの広告市況につきましても、厳しい状況で推移しました。

このような事業環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、248億89百万円（前年同期比1.8%減）となりました。利益面では、営業利益は11億50百万円（前年同期比36.8%減）、経常利益は15億28百万円（前年同期比30.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億79百万円（前年同期比21.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

	放送関連		不動産関連		その他	
	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
当第3四半期 連結累計期間	22,364	246	1,322	788	1,203	115
前第3四半期 連結累計期間	22,785	886	1,312	797	1,253	135
増減率(%)	△1.8	△72.2	0.8	△1.1	△4.0	△15.1

(注) 売上高については、セグメント間の取引を相殺消去しております。

〈放送関連〉

「放送関連」の売上高は、広告代理業を営む子会社の増収やイベント収入の増加に加え、ラジオのタイム、スポット収入の増加があったものの、主力であるテレビのタイム、スポット収入の減少が大きく、全体では223億64百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

利益面では、ラジオや広告代理業を営む子会社の収入増による増益効果はあったものの、売上規模の大きなテレビのタイム、スポット収入が減少したことによる影響が非常に大きく、全体では2億46百万円（前年同期比72.2%減）となりました。

〈不動産関連〉

「不動産関連」は、前期に保養所跡地を再開発により収益物件化したことや、東京及び名古屋駅エリアの賃貸ビルにおける収入増加などにより、売上高は13億22百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

利益面では、増収効果はありましたが、賃貸物件の修繕費が増加したことにより、営業利益は7億88百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

〈その他〉

ゴルフ場事業、保険代理業、タクシー業などで構成される「その他」は、売上高は12億3百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は1億15百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて16億7百万円減少し、696億57百万円となりました。これは主に、保有株式の時価下落などに伴い投資有価証券が8億81百万円、受取手形及び売掛金が8億6百万円それぞれ減少したことによるものです。

②負債の部

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて19億67百万円減少し、138億48百万円となりました。これは主に、未払費用が11億71百万円、未払法人税等が3億84百万円、流動負債の「その他」が3億45百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

③純資産の部

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3億59百万円増加し、558億9百万円となりました。増加要因として、利益剰余金が5億51百万円、退職給付に係る調整累計額が2億68百万円それぞれ増加しております。また減少要因として、その他有価証券評価差額金が4億77百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期における連結業績予想につきましては、2019年11月8日に公表いたしました予想数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,841	10,974
受取手形及び売掛金	7,630	6,824
有価証券	—	200
たな卸資産	66	127
その他	3,705	3,971
流動資産合計	22,243	22,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,074	29,153
減価償却累計額	△18,349	△18,788
建物及び構築物（純額）	10,725	10,364
機械装置及び運搬具	19,079	18,843
減価償却累計額	△16,341	△16,162
機械装置及び運搬具（純額）	2,738	2,681
土地	13,321	13,321
建設仮勘定	19	19
その他	1,612	1,623
減価償却累計額	△1,291	△1,322
その他（純額）	320	301
有形固定資産合計	27,125	26,687
無形固定資産		
投資その他の資産	409	413
投資有価証券	18,864	17,983
繰延税金資産	2,170	2,033
その他	584	574
貸倒引当金	△133	△133
投資その他の資産合計	21,486	20,457
固定資産合計	49,021	47,559
資産合計	71,265	69,657

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	244	238
未払費用	2,955	1,783
未払法人税等	495	111
引当金	147	468
その他	2,028	1,683
流動負債合計	5,871	4,285
固定負債		
引当金	47	45
退職給付に係る負債	3,322	3,478
資産除去債務	75	76
繰延税金負債	1,941	1,733
長期預り保証金	4,444	4,188
その他	112	39
固定負債合計	9,944	9,562
負債合計	15,815	13,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320	1,320
資本剰余金	654	654
利益剰余金	50,159	50,711
自己株式	△0	△0
株主資本合計	52,132	52,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,450	4,973
退職給付に係る調整累計額	△2,959	△2,691
その他の包括利益累計額合計	2,490	2,281
非支配株主持分	825	842
純資産合計	55,449	55,809
負債純資産合計	71,265	69,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	25,351	24,889
売上原価	13,767	14,345
売上総利益	11,583	10,544
販売費及び一般管理費	9,764	9,393
営業利益	1,819	1,150
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	334	344
その他	48	44
営業外収益合計	389	395
営業外費用		
支払利息	20	13
その他	4	4
営業外費用合計	25	17
経常利益	2,184	1,528
特別利益		
投資有価証券売却益	9	210
特別利益合計	9	210
特別損失		
固定資産除却損	1	4
特別損失合計	1	4
税金等調整前四半期純利益	2,191	1,734
法人税等	791	627
四半期純利益	1,399	1,106
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,378	1,079

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,399	1,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,745	△477
退職給付に係る調整額	215	268
その他の包括利益合計	△1,530	△209
四半期包括利益	△130	897
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△152	870
非支配株主に係る四半期包括利益	21	27

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	放送関連	不動産 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,785	1,312	24,097	1,253	25,351	—	25,351
セグメント間の内部 売上高又は振替高	117	115	233	607	841	△841	—
計	22,903	1,428	24,331	1,861	26,192	△841	25,351
セグメント利益	886	797	1,683	135	1,819	0	1,819

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、保険代理業、OA機器販売、旅客運送業(タクシー)等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額です。

3 セグメント利益1,819百万円は、四半期連結損益計算書の営業利益1,819百万円と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	放送関連	不動産 関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	22,364	1,322	23,686	1,203	24,889	—	24,889
セグメント間の内部 売上高又は振替高	103	115	219	582	801	△801	—
計	22,467	1,438	23,905	1,785	25,691	△801	24,889
セグメント利益	246	788	1,035	115	1,150	0	1,150

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、保険代理業、OA機器販売、旅客運送業(タクシー)等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去額です。

3 セグメント利益1,150百万円は、四半期連結損益計算書の営業利益1,150百万円と調整を行っています。

3. 参考資料

(株)CBCテレビ 売上高の内訳

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 (2019年3月期 第3四半期)	当第3四半期 (2020年3月期 第3四半期)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
テレビ収入	17,892	16,914	△978	△5.5
タイム収入	5,391	5,247	△143	△2.7
スポット収入	11,950	10,983	△966	△8.1
その他収入	551	682	131	23.9
クロスメディア収入	597	519	△77	△13.0
イベント収入	823	1,010	186	22.7
ハウジング収入	641	654	12	1.9
グループ請負収入	146	140	△6	△4.1
合計	20,102	19,239	△862	△4.3

(株)CBCラジオ 売上高の内訳

(単位：百万円、%)

	前第3四半期 (2019年3月期 第3四半期)	当第3四半期 (2020年3月期 第3四半期)	増減	
	金額	金額	金額	増減率
ラジオ事業収入	1,801	1,882	81	4.5
タイム収入	1,061	1,111	50	4.7
スポット収入	724	760	35	4.9
その他収入	15	11	△4	△26.8
受託事業収入	269	275	6	2.4
合計	2,070	2,158	87	4.2